

## 研修基本手技一覧

項 目	分類	必要件数
動脈穿刺採血(大腿動脈)	A	5
動脈内カテーテル(動脈ライン)留置	B	
鎖骨下静脈穿刺・カテーテル留置	B	
内頸静脈穿刺・カテーテル留置	B	
大腿静脈穿刺・カテーテル留置	A	5
胸腔穿刺	B	
腹腔穿刺	B	
胸腔ドレナージ	B	
心嚢穿刺	C	
膀胱穿刺	C	
膀胱カテーテル留置	A	5
胸骨骨髓穿刺	B	
胃管挿入(NGチューブ)(確認を教えること)	A	5
イレウス管挿入	D	
気管挿管	A	30-50
輪状甲状靱帯切開/穿刺	D	
気管支ファイバースコープ(診断目的)	D	
人工呼吸器の装着・換気条件設定	B	
腰椎穿刺	B	
硬膜外カテーテル留置	D	
上部消化管内視鏡検査(診断目的)	C	
下部消化管内視鏡検査(診断目的)	C	
経皮的肝胆道ドレナージ(PTCD)	D	
電氣的除細動	A	講習後

A:決められた件数の実習後、研修医が単独で行うことを許可する

B:指導医のもとで行うことを許可する

C:適応の判断と技術習得が必須

D:適応と方法のみの理解